

## 中小企業・地域普及研究会研究会 2010年度 年間計画

1. 研究会名 中小企業・地域普及研究会

2. 座長名 榎本 純夫

3. 副座長名 奥山 良一 守谷 謙一

4. 現在の参加人数 28名(平成22年7月31日現在)

5. 本年度の活動内容

研究会のミッションは『中小企業へのBCP普及の一助を担う。普及のための調査研究をおこない、具体的な方策を提言する。その成果として 地域へのBCP普及に寄与すること。』とする。

中小企業にとってBCPの具体的な取り組みが容易でないという実態が、未だ重くのしかかっている。限られた人員、時間、資金あるいは動機といった面で普及を阻害する要因があると考えられ、これを解明する調査研究と、「中小企業BCPステップアップ・ガイド(BCP-SUG)」を具体例とした有効な普及方策の取りまとめを2年間で目指す。

なお、地域へのBCP普及に関しては関西、福井、静岡の各地域勉強会が推進の主体である。研究会は横断的な情報交換の場としての機能を果たしていくことで、相互の成果を共有し、地域における普及を支援する。

本年度は、「中小企業のBCP普及の在り方に関する調査研究」として以下の事項に取り組む。

意識改革、動機付けのための「BCPの必要」洗い出し

普及手段とするBCP-SUGを活用するための課題整理

次年度は「中小企業のBCP普及の在り方に関する調査研究」として以下の事項に取り組む予定である。

BCPレベル自己診断シートの作成

BCAOとしての中小企業普及支援策の検討

さらに、これら成果を「中小企業のBCP普及のための方策提言」として、普及方策の項目、対象、目標(期待効果)、仕組み、スケジュールを示し最終成果とする。

6. 本年度の活動スケジュール

メーリングリストの活用を主体とし、年間4回程度集合し経過報告、議論を実施

9月中旬にBCAO(神田オフィス)にて本研究活動案の詳細説明、役割分担等取り決め

7. 今年度末の達成目標

中小企業のBCP普及の在り方に関する調査研究 報告書

以上